

分析シリーズ3

産業連関表による

経 済 波 及 効 果

平成 16 年 5 月

石川県県民文化局県民交流課
広報広聴室・統計情報室

目

次

・ 産業連関表の概念	1
・ 産業連関表の見方	3
・ 産業連関分析の道具	5
・ 産業連関分析の流れ	9
・ 産業連関分析の留意事項	11
産業連関表の用語説明	12
経済波及係数一覧(32部門)	13
(別添資料)購入者価格から生産者価格への変換方法	14
計算事例　イベントを開催した際の経済波及効果計算の流れ	15
統計情報室ホームページ	18
基本分類と統合分類	25

は し が き

石川県産業連関表は、石川県経済の財・サービスの産業相互間の取引を一覧表にしたものです。

産業連関表の活用方法は、経済構造を把握する場合と経済波及効果を分析する場合の二つがあります。

経済波及効果分析は、複雑・難解なこともあり、なかなか活用に結びつかないのが実情ですが、本書では、経済波及効果分析が理解しやすいように工夫しました。

また、昨年7月には、統計情報室のホームページでも計算できるようにしました。

今後、より多くの方に産業連関表を活用していただくようにお願いします。

平成16年5月

石川県県民文化局県民交流課

産業連関表の概念

経済を構成する各産業は、相互に結びつきながら生産活動を行っています。

ある一つの産業は、他の産業から原材料や燃料などを購入(投入)し、これを加工して製品を作り出しています。この製品は、家計などに販売(産出)するほか、他の産業へも販売され、新たに他の産業の生産活動のための原材料として利用されます。そして、こうした「投入 産出 投入 ……」を繰り返し最終的に、より加工性の高い製品として家計、政府、輸出などといった最終需要を満たすために販売されます。

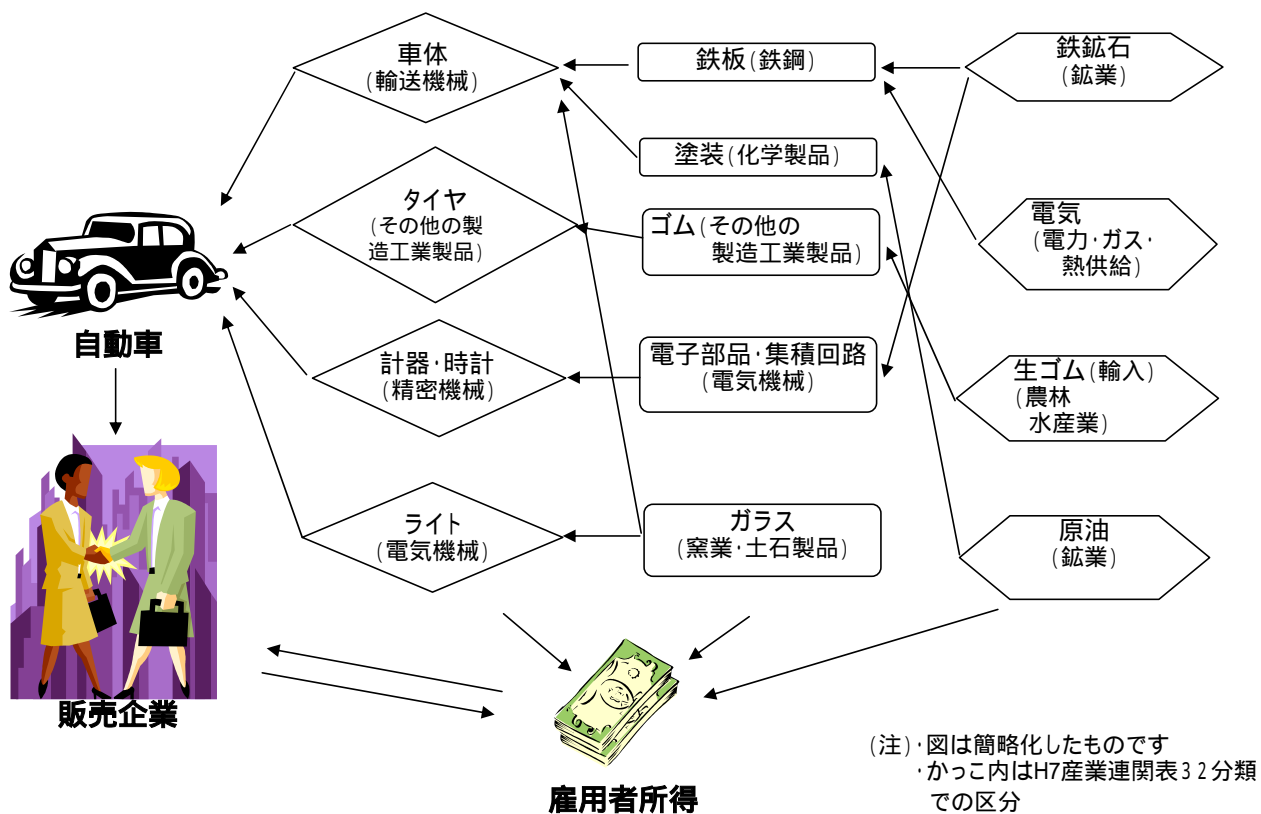
産業連関表は、このような財やサービスのやり取りの流れを、一定期間(通常一年間)に一定地域内について行列形式で一覧表にしたものです。

ちなみに英語では、産業連関表を“^{インプット} INPUT - ^{アウトプット} OUTPUT ^{テーブル} TABLE”と呼び、日本では産業連関表の他に「^{アイオー}I - O表」または「投入産出表」と呼ばれています。

- 産業連関表のしくみ -

需要部門 (買い手)		中間需要					最終需要					(控除) 移輸入 C	県内 生産額 A+B-C	
		1	2	3	...	計	家計外消費支出	民間消費支出	一般政府消費支出	県内総固定資本形成	在庫純増			移出
供給部門 (売り手)		農林水産業	鉱業	製造業										
中間投入	1 農林水産業													
	2 鉱業													
	3 製造業													
	計					D								
粗付加価値	家計外消費支出													
	雇用者所得													
	営業余剰													
	資本減耗引当													
	間接税金													
	(控除)補助金													
	計					E								
	県内生産額					D+E								

図1 自動車と他産業の関連



自動車を例に挙げると、自動車という製品を生産するためには車体、タイヤ、計器・時計、ライトなど多くの材料を必要とします。そして、それぞれの材料を生産するために鉄鋼石、電気、生ゴムなどの原料を使用することになります。また、それぞれの製品、材料、原料を輸送するために輸送機関も必要となります。

このように自動車はさまざまな産業間での「投入 産出 投入 …」の繰り返しの結果製造されているのがわかります。

つまり、自動車の需要が増加した場合、関連のあるさまざまな産業にも連鎖的に需要がおこることになります。この「**新たにある需要がおきたとき、経済全体ではどれくらいの需要がおこるか**」という見方が産業連関表を使用した生産波及効果分析の基本となります。

また、産業連関表を利用すると需要が増加し、各産業の生産額が増加した結果増加する付加価値額（GDP）、雇用者所得（給料等）を推計することもできます。

、 産業連関表の見方

産業連関表は縦と横二通りの見方をすることができます。それぞれからの見方を細かくみると以下のようになります。

縦の「列(費用構成)」からみる

表を縦からみると生産者である表頭の各産業が、生産のために投入した費用構成を示しています。このうち、使用した原材料・サービスのことを「**中間投入**」とよび、生産活動によって付け加えられた価値のことを「**粗付加価値**」といいます。また、**経済波及効果分析を行う際は縦で表を使用します。**

$$\text{県内生産額} = \text{中間投入} + \text{粗付加価値額}$$

< 粗付加価値を構成する各項目 >

家計外消費支出・・・福利厚生費、交際費、接待費などのような直接生産に結びつかない

企業の経費

雇用者所得・・・・・・・・労働の報酬として支払われる現金、現物

営業余剰・・・・・・・・個人事業主や家族従業者の所得を含む企業の利潤

資本減耗引当・・・・・・・・減価償却費と資本偶発損(天災、事故等による不慮の損失)の合計

間接税・・・・・・・・税法上損金算入が認められていて所得とならず、その負担が最終的購入者へ転嫁されるもので、国税では消費税、酒税、たばこ税等、地方税では事業税、固定資産税等

(控除)補助金・・・・・・・・産業振興、市場価格の低下等の政策目的によって、給付される交付金

需要部門 (買い手)	中間需要					最終需要			国内生産額 (控除)輸入C	
	1	2	3	...	計	家計外消費支出	投資	輸出入		
供給部門 (売り手)	1 農林水産業	2 製造業	3 建設業	...	計	A	B	C	A+B-C	
中間投入	→行(販路構成)					↓列(費用構成)				
計	D					E				D+E
粗付加価値										
国内生産額	D+E									

② 横の「行(販路構成)」からみる

表を横にみると売り手である表側の各産業がどの産業へ商品・サービスを販売したかを示しています。このうち、表頭の産業が生産を行う際、原材料などに用いるために販売したものを「中間需要」とよび、家計などで消費されたり、県内外の需要に応じて販売されたものを「最終需要」とよびます。

また、産業連関表は県内での生産を扱ったものなので、これらの需要の合計から県外で生産された「移輸入額」を引きます。

$$\text{県内生産額} = \text{中間需要} + \text{最終需要額} - \text{移輸入額}$$

<最終需要額を構成する各項目>

家計外消費支出.....粗付加価値部門での家計外消費支出と同じ

民間消費支出.....家計消費支出と対家計民間非営利団体消費支出からなる

家計消費支出は、家計の財及びサービスに対する消費支出額から同種の販売額(中古品等)を控除し、県外から受け取った現物贈与と県内居住者の県外での消費を加算したもの

対家計民間消費支出は、対家計民間非営利団体(労働組合、宗教団体、NPO等)の生産コストから販売額を控除した自己消費をいう

一般政府消費支出.....中央政府消費支出と地方政府消費支出からなり、経済的に意味のない価格で提供する財やサービスのうち政府自身が負担した費用をいう(外交、防衛、警察、教育等)

県内総固定資本形成...公的と民間に分かれており、県内における土地、建設物、機械、装置など有形固定資産の購入及び固定資産の振替、資産の取得に要した資本の本体費用、据付工事費、中古資産の取引マージン等直接費用が含まれる

在庫純増.....期末在庫から期首在庫を差引いたもの

産業連関分析の道具

(1) 道具の原理（原理を知ることが大切ですが少々難解な内容なので読みとばして頂いても結構です）

産出高 = X、中間投入 = x、最終需要 = F、輸入 = M、粗付加価値 = V とすると、産業連関表は、下表のように表されます。

		需 要 側					
		産業 1	産業 2	産業 n	最終需要	輸 入	産 出 高
供	産 業 1	X ₁₁	X ₁₂	X _{1n}	F ₁	- M ₁	X ₁
	産 業 2	X ₂₁	X ₂₂	X _{2n}	F ₂	- M ₂	X ₂
給	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
側	産 業 n	X _{n1}	X _{n2}	X _{nn}	F _n	- M _n	X _n
	粗付加価値	V ₁	V ₂	V _n			
	産 出 高	X ₁	X ₂	X _n			

産業連関表の、産業 n の欄を横に見ていくと、次のようになります。

$$X_n = X_{n1} + X_{n2} + \dots + X_{nn} + F_n - M_n \quad \dots\dots\dots (1)$$

中間投入を産出額で割ったものを a とすると、

$$a_{nn} = X_{nn} / X_n \quad \text{で表されます。これが中間投入率であり、(1)式は、}$$

$$X_n = a_{n1} X_1 + a_{n2} X_2 + \dots + a_{nn} X_n + F_n - M_n \quad \dots\dots\dots (2)$$

これを行列で表示すると、

$$\begin{pmatrix} X_1 \\ X_2 \\ \vdots \\ \vdots \\ X_n \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} a_{11}, a_{12} \dots a_{1n} \\ a_{21}, a_{22} \dots a_{2n} \\ \vdots \\ \vdots \\ a_{n1}, a_{n2} \dots a_{nn} \end{pmatrix} \begin{pmatrix} X_1 \\ X_2 \\ \vdots \\ \vdots \\ X_n \end{pmatrix} + \begin{pmatrix} F_1 - M_1 \\ F_2 - M_2 \\ \vdots \\ \vdots \\ F_n - M_n \end{pmatrix} \quad \dots\dots\dots (3)$$

となります。

(3)式を簡略化するため

$$X = \begin{pmatrix} X_1 \\ X_2 \\ \vdots \\ \vdots \\ X_n \end{pmatrix}, \quad A = \begin{pmatrix} a_{11}, a_{12} \dots a_{1n} \\ a_{21}, a_{22} \dots a_{2n} \\ \vdots \\ \vdots \\ a_{n1}, a_{n2} \dots a_{nn} \end{pmatrix}, \quad F = \begin{pmatrix} F_1 \\ F_2 \\ \vdots \\ \vdots \\ F_n \end{pmatrix}, \quad M = \begin{pmatrix} M_1 \\ M_2 \\ \vdots \\ \vdots \\ M_n \end{pmatrix}, \quad I = \begin{pmatrix} 1 & 0 \\ 0 & 1 \end{pmatrix}$$

として、行列を文字で表すと、

$$X = AX + F - M \quad \dots\dots\dots (4)$$

これから、 $(I - A)X = F - M$

$$X = (I - A)^{-1} (F - M) \quad \dots\dots\dots (5)$$

最終需要 F は、県内最終需要 F_d と移輸出 E の合計であり、

$$F = F_d + E$$

の関係があります。

移輸入Mは、県内の中間需要AXと県内最終需要Fdの合計にそれぞれの産業の移輸入率mを掛けたものであり、 $M = m (AX + Fd)$ とあらわされるので、各産業の移輸入率mを対角要素に持つ行列を

$$\overline{M} = \begin{pmatrix} m_1, 0 & \dots & 0 \\ 0, m_2 & \dots & 0 \\ \vdots & \vdots & \vdots \\ 0, 0 & \dots & m_n \end{pmatrix} \quad \text{とすると、}$$

$$M = \overline{M} (AX + Fd) \quad \text{と表すことができます。}$$

(4)式を書き直すと

$$\begin{aligned} X &= AX + Fd + E - M \\ &= AX + Fd + E - \overline{M} (AX + Fd) \\ &= AX + Fd + E - \overline{M}AX - \overline{M}Fd \\ X - AX + \overline{M}AX &= Fd + E - \overline{M}Fd \\ (I - A + \overline{M}A)X &= (I - \overline{M})Fd + E \\ \{I - (I - \overline{M})A\}X &= (I - \overline{M})Fd + E \\ X &= \{I - (I - \overline{M})A\}^{-1} \{(I - \overline{M})Fd + E\} \dots \dots \dots (6) \end{aligned}$$

$I - \overline{M}$ は全体から移輸入分を引いたもので、自給率を表します。したがって、(6)式の意味は、「県内生産高とは県内需要と移輸出の合計に自給率を考慮した投入係数の逆行列を乗じたもの」と言えます。

(6)式から、最終需要が増えた場合の生産高の増加は、

$$X = \{I - (I - \overline{M})A\}^{-1} (I - \overline{M}) Fd \quad \text{となります。}$$

単純に考えられるよう、移輸出E、移輸入M、を全く無視して(4)からやり直すと、

$$X = AX + F \quad \dots \dots \dots (4)$$

$$(I - A)X = F$$

$$X = (I - A)^{-1} F \quad \dots \dots \dots (5)$$

(5)式から、生産高の増加は、

$$X = (I - A)^{-1} F \quad \text{となります。}$$

$(I - A)^{-1}$ は逆行列係数表(レオンチェフの逆行列)といいます。これは、実数の級数展開と同じくAを級数展開したものです。

実数a ($0 < a < 1$)について、

$$(1 - a)^{-1} = \frac{1}{1 - a} = 1 + a + a^2 + a^3 + a^4 + \dots$$

となりますが、これと同じく、

$$(I - A)^{-1} = I + A + A^2 + A^3 + A^4 + \dots$$

最終需要Fによる生産波及効果は、逆行列係数表により、次のように計算されます。

$$(I - A)^{-1} F = F + AF + A^2F + A^3F + A^4F + \dots$$

(2) 具体的な計算例

さて、仮想の数値例を用いて、具体的に計算を行ってみます。

	A	B	F d	T
A	10	20	70	100
B	40	100	60	200
V	50	80		
T	100	200		

・とりあえず、投入係数（中間投入額 / 県内生産額）を掛ける

今、新たな需要がB部門に100発生したとして、この需要を満たすために新たな生産を行うことになった場合、その生産に必要なとなる各原材料がどれくらいになるかを求めるには、B部門に関する生産1単位当たりの原材料投入構成比（=投入係数）を計算して、それに当初需要100を掛けることとなります。

$$\begin{array}{c}
 \begin{array}{cc|c}
 \text{A} & \begin{array}{c} 0.1 \\ (=10/100) \end{array} & \begin{array}{c} 0.1 \\ (=20/200) \end{array} \\
 \text{B} & \begin{array}{c} 0.4 \\ (=40/100) \end{array} & \begin{array}{c} 0.5 \\ (=100/200) \end{array}
 \end{array}
 \times
 \begin{array}{c}
 0 \\
 \hline
 100
 \end{array}
 =
 \begin{array}{cc|c}
 \begin{array}{c} 0.1 \times 0 \\ \hline 0.4 \times 0 \end{array} & \begin{array}{c} 0.1 \times 100 \\ \hline 0.5 \times 100 \end{array} & \begin{array}{c} 10 \\ \hline 50 \end{array}
 \end{array}
 \end{array}$$

Bを100生産するのに必要とする原材料としてAを10、Bを50必要とする。

・繰り返し計算による生産誘発額

上の計算から、新たな需要を満たすために必要とする原材料は、Aを10、Bを50必要とすることが求められた（間接効果の1次波及）が、次の段階ではそれらの原材料を生産するための生産活動が必要になります。

$$\begin{array}{c}
 \text{2回目} \\
 \begin{array}{cc|c}
 \begin{array}{c} 0.1 \\ \hline 0.4 \end{array} & \begin{array}{c} 0.1 \\ \hline 0.5 \end{array} & \begin{array}{c} 10 \\ \hline 50 \end{array} \\
 \times & & = \\
 \begin{array}{cc|c}
 \begin{array}{c} 0.1 \times 10 \\ \hline 0.4 \times 10 \end{array} & \begin{array}{c} 0.1 \times 50 \\ \hline 0.5 \times 50 \end{array} & \begin{array}{c} 6 \\ \hline 29 \end{array}
 \end{array} \\
 \\
 \text{3回目} \\
 \begin{array}{cc|c}
 \begin{array}{c} 0.1 \\ \hline 0.4 \end{array} & \begin{array}{c} 0.1 \\ \hline 0.5 \end{array} & \begin{array}{c} 6 \\ \hline 29 \end{array} \\
 \times & & = \\
 \begin{array}{cc|c}
 \begin{array}{c} 0.1 \times 6 \\ \hline 0.4 \times 6 \end{array} & \begin{array}{c} 0.1 \times 29 \\ \hline 0.5 \times 29 \end{array} & \begin{array}{c} 3.5 \\ \hline 16.9 \end{array}
 \end{array}
 \end{array}$$

このような波及が、このあと続くこととなりますが、これを程度収束値まで計算すると...

産 業	直 接 効 果	間 接 効 果														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
A	0	10	6	3.5	2.04	1.19	0.69	0.40	0.24	0.14	0.08	0.05	0.03	0.02	0.01	24.38
B	100	50	29	16.9	9.85	5.74	3.35	1.95	1.14	0.66	0.39	0.23	0.13	0.08	0.04	119.45
計	100	60	35	20.4	11.9	6.93	4.04	2.35	1.37	0.80	0.47	0.27	0.16	0.09	0.05	143.83

このように、直接、間接的に誘発される効果の合計額（0に収束するまで計算した結果）を、生産誘発額といいます。

投入係数を使って逆行列を計算すると、

$$(I - A)^{-1} = \begin{pmatrix} 1.2195 & 0.2439 \\ 0.9756 & 2.1951 \end{pmatrix}$$

$$(I - A)^{-1} F = \begin{pmatrix} 24.39 \\ 219.51 \end{pmatrix}$$

これは、直接効果と間接効果を加えた結果と一致します。

．産業連関分析の流れ

ここでは、実際に行われてる経済波及効果分析を紹介します。実際の波及効果は開放経済を想定した $\{ I - (I - \bar{M}) A \}^{-1}$ 型の逆行列係数を使用します。

また、生産誘発額に伴う粗付加価値誘発額、雇用者所得誘発額も産出します。

直接効果分析

発生需要

中間投入額 = 発生需要 × 中間投入率

粗付加価値額 = 発生需要 × 粗付加価値率

雇用者所得額 = 発生需要 × 雇用者所得率

第1次間接効果分析

県内需要増加額 = 中間投入額 × 県内自給率

生産誘発額 = 逆行列係数 × 県内需要増加額

粗付加価値誘発額 = 生産誘発額 × 粗付加価値率

雇用者所得誘発額 = 生産誘発額 × 雇用者所得率

第2次間接効果分析

雇用者所得合計 = 直接効果での雇用者所得額 + 第1次間接効果での雇用者所得誘発額

消費支出 = 雇用者所得合計 × 平均消費性向

生産誘発額 = 消費支出 × 民間消費支出の生産誘発係数

粗付加価値誘発額 = 生産誘発額 × 粗付加価値率

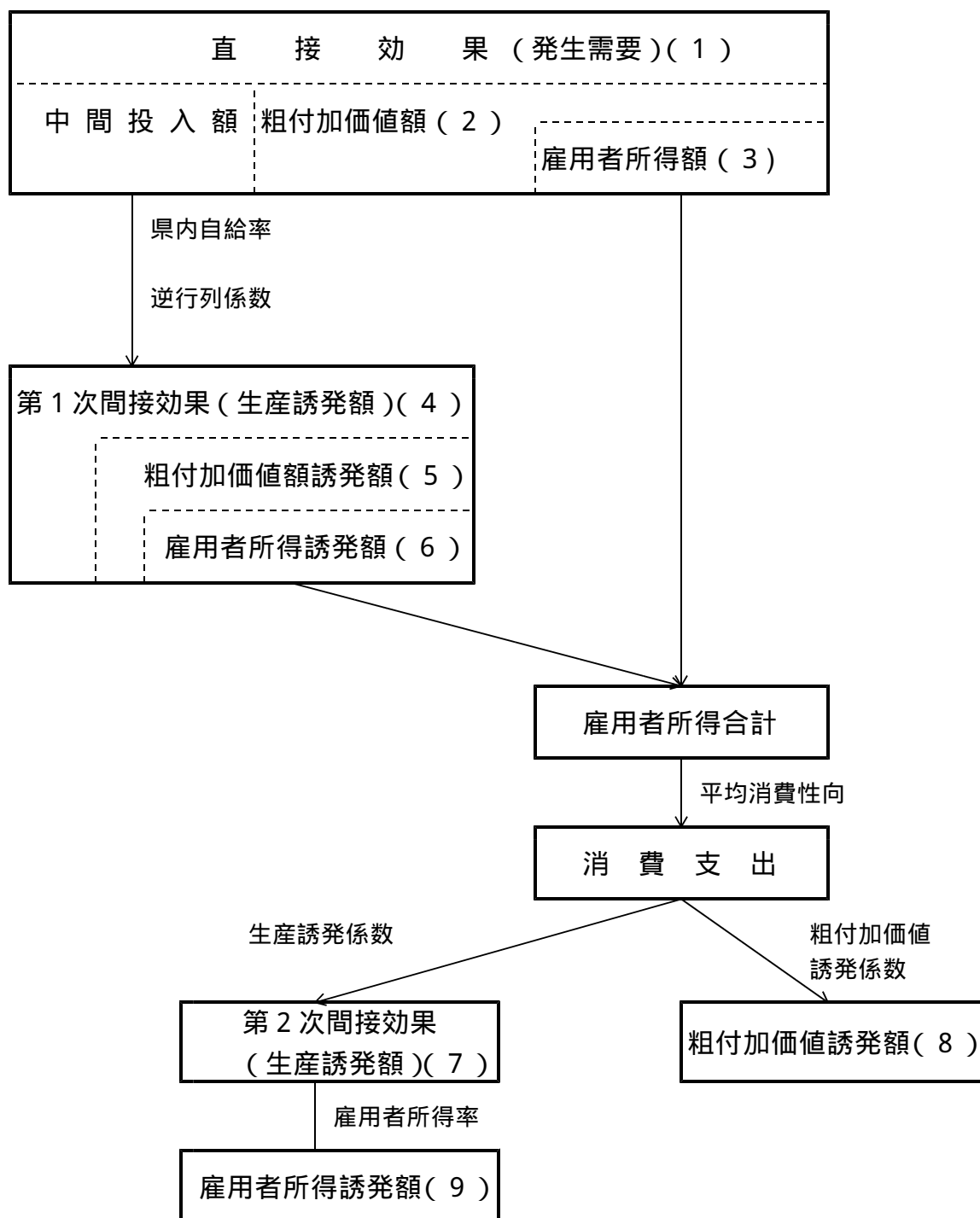
雇用者所得誘発額 = 生産誘発額 × 雇用者所得率

分析結果

直接・間接区分	生産誘発額	粗付加価値誘発額	雇用者所得誘発額
直接効果	(1)	(2)	(3)
第1次間接効果	(4)	(5)	(6)
第2次間接効果	(7)	(8)	(9)
合計	(1) + (4) + (7)	(2) + (5) + (8)	(3) + (6) + (9)

上表の生産誘発額合計 ((1) + (4) + (7)) がいわゆる経済波及効果であり、粗付加価値誘発額 ((2) + (5) + (8)) は経済波及効果により増加する粗付加価値額であり、GDPに相当します。さらに、雇用者所得誘発額 ((3) + (6) + (9)) はその内数になります。

以上の手順をフローチャートにすると次のようになります。



．産業連関分析の留意事項

- (1) 公共工事、工場立地、イベント等の経済波及効果の測定を行うに当たっては、最終需要の考え方（波及効果を測定したい事業の具体的かつ詳細な内容）を明確にし、産業連関表のどの部門を対象にするかを決定する必要があります。
- (2) 設定した最終需要が購入者価格である場合、**生産者価格**にする必要があります。
- (3) 土地の取引に関しては、仲介手数料や造成、改良費のみが、中古品に関しては、取引マージンのみを計上します。
- (4) 産業連関表を利用する場合は、産業連関表モデルの**前提条件**やそれに伴う**限界に留意**する必要があります。

前提条件として、

仮定 1：産業はただ一つの生産物を生産している。

仮定 2：各産業の生産技術は規模に関して収穫一定である。

仮定 3：経済活動には、産業間の外部効果は存在しない。

の3つの仮定があります。

次に、**前提条件に伴う限界**とは、具体的にいうと、在庫を過剰に抱えている産業では在庫を処分して需要の増加に対応するため、**生産波及効果が中断する可能性**があること、生産波及効果の達成される**時期が明確ではない**こと、等があります。これを一言でいうと、タイムラグの発生までは予測不可能である、という限界があるということです。しかし、完全に実態を把握できないといっても、**波及効果を定量的に把握することは、行政施策を企画立案するうえで有意義**であると考えられます。

産業連関表の用語説明

中間投入...財貨・サービスが原材料や燃料等の中間財として取引される投入額

中間需要...財貨・サービスが原材料や燃料等の中間財として取引される需要額

雇用者所得...民間企業や政府等において雇用されている者に対して、労働の報酬として支払われる現金や現物

営業余剰... 個人業主や家族従業者の所得を含む企業の利潤

粗付加価値...財貨・サービスが消費や投資等の最終財として取引される投入額

最終需要...財貨・サービスが消費や投資等の最終財として取引される需要額

内生部門...中間需要と中間投入の枠で囲まれた、原材料や燃料の取引を表す部分

外生部門...最終需要と粗付加価値で、理論モデルの体系外から大きさが決定される部分

投入係数（率）...財貨・サービスの生産に投入された原材料等の量を、生産量で除した比率

粗付加価値係数（率）...財貨・サービスの粗付加価値の量を、生産量で除した比率

逆行列係数...ある産業に1単位の最終需要が追加された場合、この最終需要を満たすために直接・間接に必要なさまざまな産業の生産量を、もとの最終需要の量を1単位として表した比率（生産誘発は、すべて県内で賄われるとする封鎖経済型逆行列係数と、開放経済型逆行列係数が存在する。）

生産誘発額...ある産業部門の県内生産額がどの最終需要項目によってどれだけ誘発されたものであるかみたもの

粗付加価値誘発額...ある産業部門の粗付加価値額がどの最終需要項目によってどれだけ誘発されたものであるかみたもの

雇用者所得誘発額...ある産業部門の雇用者所得額がどの最終需要項目によってどれだけ誘発されたものであるかみたもの

平均消費性向...雇用者所得のうち、貯蓄等に回らず消費支出される割合の平均

経済（生産）波及効果...ある産業に生じた最終需要がその産業の生産を誘発し、それに伴い他産業へ次々と生産が誘発されること

直接効果...需要の増加そのものの効果

第1次波及（間接）効果...ある産業が原材料を他産業から購入することによって生じる生産誘発効果

第2次波及（間接）効果...一般的に第1次波及効果によって誘発された生産から生み出された粗付加価値の一部が、家計消費支出となって、再び生産を誘発することによって生じる効果（ただし、経済波及効果分析を第2回までに限定して試算する場合であり、雇用者所得は一定の率で消費需要を喚起し、消費需要 生産誘発 雇用者所得誘発 消費誘発、というメカニズムで収束するまで理論的には続くはずであるが、通常は第2次波及効果までを分析する）。

経済波及係数一覧（32部門）

産業分類 (分類不明を除く)	1 直接波及係数	2 第1次波及係数	3 第2次波及係数	4 経済波及係数 (1 + 2 + 3)
1農林水産業	1.000000	0.325079	0.083391	1.408470
2鉱業	1.000000	0.476509	0.214842	1.691352
3食料品	1.000000	0.361416	0.123499	1.484915
4繊維製品	1.000000	0.332888	0.214348	1.547236
5パルプ・紙・木製品	1.000000	0.431963	0.201550	1.633513
6化学製品	1.000000	0.504480	0.178064	1.682543
7石油・石炭製品	1.000000	0.371656	0.130648	1.502304
8窯業・土石製品	1.000000	0.543388	0.227100	1.770488
9鉄鋼	1.000000	0.242382	0.165254	1.407636
10非鉄金属	1.000000	0.190556	0.136983	1.327538
11金属製品	1.000000	0.276481	0.201474	1.477955
12一般機械	1.000000	0.281487	0.184957	1.466445
13電気機械	1.000000	0.673566	0.202626	1.876192
14輸送機械	1.000000	0.357588	0.177036	1.534624
15精密機械	1.000000	0.424412	0.228625	1.653037
16その他の製造工業	1.000000	0.353925	0.237760	1.591685
17建設	1.000000	0.377014	0.269169	1.646183
18電力・ガス・熱供給	1.000000	0.439078	0.153422	1.592500
19水道・廃棄物処理	1.000000	0.336192	0.382136	1.718328
20商業	1.000000	0.345082	0.381260	1.726343
21金融・保険	1.000000	0.378510	0.423155	1.801664
22不動産	1.000000	0.181129	0.034298	1.215427
23運輸	1.000000	0.334665	0.430508	1.765173
24通信・放送	1.000000	0.252934	0.345228	1.598162
25公務	1.000000	0.254670	0.581010	1.835680
26教育・研究	1.000000	0.331921	0.516006	1.847927
27医療・保健・社会保障	1.000000	0.284200	0.395116	1.679316
28その他の公共サービス	1.000000	0.344312	0.461495	1.805807
29対事業所サービス	1.000000	0.358440	0.321311	1.679751
30対個人サービス	1.000000	0.347924	0.286280	1.634204
31事務用品	1.000000	0.685460	0.055589	1.741049
平均	1.000000	0.367720	0.256263	1.623982

注) 平均消費性向(71.4%)は、平成14年家計調査年報から引用した。

(別添資料)

購入者価格から生産者価格への変換方法

石川県産業連関表は、生産者価格で作表されています。従って、経済波及効果を計算するにあたって設定した最終需要が購入者価格であった場合(例：観光客の土産物購入など)、生産者価格に変換する必要があります。(サービス業の価格は生産者価格と購入者価格が同額)そのために購入者価格から、商業マージン(販売した店の利益分)と運輸マージン(運搬コスト)を控除しなければなりません。また、算出した商業マージンと運輸マージンはそれぞれ商業、運輸の最終需要増として扱います。

$$\text{購入者価格} = \text{生産者価格} + \text{商業マージン} + \text{運輸マージン}$$

(計算方法)

$$\begin{aligned} \text{購入者価格表で設定した最終需要} \times \text{商業マージン率} &= \text{商業マージン} \\ \text{〃} \times \text{運輸マージン率} &= \text{運輸マージン} \end{aligned}$$

商業マージン率・運輸マージン率表

		商業マージン率	運輸マージン率
01	農林水産業	0.2575	0.0478
02	鉱業	0.0423	0.3562
03	食料品	0.4139	0.0378
04	繊維製品	0.5992	0.0487
05	パルプ・紙・木製品	0.2257	0.0729
06	化学製品	0.3019	0.0278
07	石油・石炭製品	0.1345	0.0507
08	窯業・土石製品	0.2717	0.0578
09	鉄鋼	0.0468	0.0317
10	非鉄金属	0.1415	0.0303
11	金属製品	0.1375	0.0625
12	一般機械	0.1866	0.0139
13	電気機械	0.1669	0.0120
14	輸送機械	0.0491	0.0138
15	精密機械	0.4264	0.0163
16	その他の製造工業製品	0.3563	0.0435
17	建設	0.0000	0.0000
18	電力・ガス・熱供給	0.0000	0.0000
19	水道・廃棄物処理	0.0000	0.0000
20	商業	0.0000	0.0000
21	金融・保険	0.0000	0.0000
22	不動産	0.0000	0.0000
23	運輸	0.0000	0.0000
24	通信・放送	0.0000	0.0000
25	公務	0.0000	0.0000
26	教育・研究	0.0000	0.0000
27	医療・保健・社会保障	0.0000	0.0000
28	その他の公共サービス	0.0000	0.0000
29	対事業所サービス	0.0005	0.0001
30	対個人サービス	0.0000	0.0000
31	事務用品	0.0000	0.0000
32	分類不明	0.0901	0.0420

計算事例

イベントを開催した際の経済波及効果計算の流れ

架空のイベントを開催した際の経済波及効果計算を順を追って行ってみる。

基本設定の決定（アンケート調査、他の類似例の利用等による）

1. ハード面での設定

総事業費 9 億円（予算額等から積算）

うち施設整備費 6 億円（ 1 土地取得費を除く）

運営費 3 億円

（ 1 土地取得や中古自動車の様に新たな生産を生み出さないものは商業マージン等以外は除外する ）

2. ソフト面での設定（見込み観光客の消費行動等）

観光客数 100 万人

うち県内客 70 万人

県外客 30 万人（うち 10 万人が宿泊）

< 交通費 >

県内客 @750 円 × 70 万人 = 5.25 億円

県外客 @3,000 円 × 30 万人 = 9 億円

< 飲食費 >

県外客 @2,000 円 × 30 万人 = 6 億円

< 宿泊費客 >

県外客 @10,000 円 × 10 万人 = 10 億円

< 土産物代 >（加工食品 7 割、窯業・土石製品 3 割と仮定）

県内客 @1,000 円 × 70 万人 = 7 億円

うち加工食品 4.9 億円

窯業・土石製品 2.1 億円

県外客 @1,500 円 × 30 万人 = 4.5 億円

うち加工食品 3.15 億円

窯業・土石製品 1.35 億円

これまでの設定をまとめると以下のようなになる

施設整備費	6 億円		
運営費	3 億円		
交通費	14.25 億円		
飲食費	6 億円		
宿泊費	10 億円		
土産物代	11.5 億円	うち加工食品	8.05 億円
		窯業・土石製品	3.45 億円

土産物代は購入者価格であるため、商業マージン、運輸マージンを控除し、生産者価格にする。

$$8.05 \text{ 億円 (加工食品)} \times 0.4139 \text{ (商業マージン率)} = \text{約 } 3.33 \text{ 億円}$$
$$0.0378 \text{ (運輸マージン率)} = \text{約 } 0.3 \text{ 億円}$$

$$3.45 \text{ 億円 (窯業・土石製品)} \times 0.2717 \text{ (商業マージン率)} = \text{約 } 0.94 \text{ 億円}$$
$$0.0578 \text{ (運輸マージン率)} = \text{約 } 0.2 \text{ 億円}$$

よって	加工食品	4.42 億円	
	窯業・土石製品	2.31 億円	
	商業マージン	3.33 + 0.94	= 4.27 億円
	運輸マージン	0.3 + 0.2	= 0.5 億円

産業連関表の部門へ振り分け、経済波及効果係数をかける。

食料品（加工食品）

$$4.42 \text{ 億円} \times 1.484915 = \text{約 } 6.6 \text{ 億円}$$

窯業・土石製品

$$2.31 \text{ 億円} \times 1.770488 = \text{約 } 4.1 \text{ 億円}$$

建設（施設整備費）

$$6 \text{ 億円} \times 1.646183 = \text{約 } 9.9 \text{ 億円}$$

その他の公共サービス（運営費）

$$3 \text{ 億円} \times 1.805807 = \text{約 } 5.4 \text{ 億円}$$

商業（商業マージン）

$$4.27 \text{ 億円} \times 1.726343 = \text{約 } 7.4 \text{ 億円}$$

運輸（14.25 + 0.5（運輸マージン） = 14.75 億円）

$$14.75 \text{ 億円} \times 1.765173 = \text{約 } 26 \text{ 億円}$$

対個人サービス（6（飲食費） + 10（宿泊費） = 16 億円）

$$16 \text{ 億円} \times 1.634204 = \text{約 } 26.1 \text{ 億円}$$

計算結果

それぞれ経済波及効果を足し合わせると約 85.5 億円 の経済波及効果があるという結果となる。

今回の設定は簡単なものであるが、波及効果分析において基本設定は計算の精度に対して大きな影響を与えるため慎重に設定する必要がある。

平成 7 年 石 川 県 産 業 連 関 表

県経済を構成する各産業部門は、相互に網の目のように結びつき合いながら、家計・企業・政府等の最終需要者に対して、必要な財貨・サービスの供給を行っています。

ある産業部門は他の部門から財貨・サービスを購入（投入）し、これを原材料としてまた新たな財貨・サービスを生産し、その財貨・サービスを別の部門における原材料として販売（産出）します。このような購入（投入）→生産→販売（産出）という関係が連鎖的に繋がり、最終的には完成財が最終需要部門（消費・投資・移輸出等）に供給され一連の取引は完結します。

産業連関表はこのようにして産業部門から最終需要部門に対して供給された財貨・サービスがそこに至るまでの各部門でどのような投入・産出という取引過程を経て生産されたものなのかを知るため、その取引の実態を1年間にわたって観察・記録し、その結果を一覧表の形に取りまとめたものです。

経済計算が付加価値の生産・分配・支出の経済環境に視点を置いているのに対し、産業連関表は経済計算では捨象されている生産活動における産業間取引をも含めた経済の全体構造を明らかにするという点に大きな特徴があります。


[32部門表](#)

32area_h7.xls(233KB) エクセル97形式


[90部門表（一部）](#)

90area_h7.xls(206KB) エクセル97形式


[波及効果分析（簡易版）](#)

hakyuu.xls(234KB) エクセル97形式

お問い合わせはこちらまで

石川県県民文化局県民交流課統計情報室統計情報グループ

TEL (076) 225-1341 (直通)

FAX (076) 225-1345

E-mail toukei@pref.ishikawa.jp

Back

[分野別索引へ](#)

産業分類表

番号	産業分類名
1	農林水産業
2	鉱業
3	食料品
4	繊維製品
5	パルプ・紙・木製品
6	化学製品
7	石油・石炭製品
8	窯業・土石製品
9	鉄鋼
10	非鉄金属
11	金属製品
12	一般機械
13	電気機械
14	輸送機械
15	精密機械
16	その他の製造工業
17	建設
18	電力・ガス・熱供給
19	水道・廃棄物処理
20	商業
21	金融・保険
22	不動産
23	運輸
24	通信・放送
25	公務
26	教育・研究
27	医療・保健・社会保障
28	その他の公共サービス
29	対事業所サービス
30	対個人サービス
31	事務用品
32	分類不明

実際に入力するのはこのシートの下の方の青枠全4カ所のみです。

・産業分類

左の産業分類表から試算する該当産業の番号を下の方の青枠内に入力する。

17 建設

・発生需要額とその単位を下の方の青枠内に入力する。

・発生需要額 100

・単位 億円

・平均消費性向

「産業分類表」の下段の表の時点修正をすること。

・家計調査年 15

・平均消費性向は 0.719

平均消費性向

年度	平均消費性向値 (%)
10	64.4
11	66.6
12	69.2
13	71.3
14	71.4
15	71.9
16	
17	
18	
19	
20	

建設部門に100億円の需要が発生した場合の経済波及効果分析結果

分析にあたっての前提条件

- 平成7年石川県産業連関表の統合大分類表を使用する。
- 波及は第2次間接効果までとする。(1年間とは限らない)
- 逆行列係数表は開放経済型を使用する。
- 消費性向は平成15年家計調査年報の全国勤労者世帯の平均消費性向を使用する。

分析結果

(単位：億円)

【波及効果表】	生産誘発額	粗付加価値誘発額	雇用者所得誘発額
直接効果	100.0	45.6	26.9
第1次間接効果	37.7	18.3	10.6
第2次間接効果	27.1	17.7	7.7
合計	164.8	81.6	45.3

直接波及効果分析

前のシート「入力SHEET」にデータを入力し、後は「分析結果」をプリントアウトすると結果はすぐに出てきます。しかし、内容を理解するのが大切なことなので、ぜひこのシートの手順及び赤枠内の計算式・関数を参照し理解し

中間投入	=	需要	×	その部門
54.4	=	100	×	0.543757
粗付加価値	=	需要	×	その部門
45.6	=	100	×	0.456243
雇用者所得	=	需要	×	その部門
26.9	=	100	×	0.269476

第1次間接効果分析

県内需要増	=	需要額	×	中間投入率	×	各原材料等	生産誘発額	=	その部門の増行別	×	県内需要増	粗付加価値	=	生産誘発額	×	その部門の	雇用者所得	=	生産誘発額	×	その部門の	
27.3	=	100	×		×		37.7	=		×	27.3	18.3	=		×		10.6	=		×		
0.087015		0.003033		0.286877		0.038125	0.001397		0.0181355		0.038125	0.475678		0.0028011		0.038125	0.073471		0.0028011		0.038125	0.187452
0.952971		0.020334		0.468653		0.284171	0.010411		0.1487297		0.284171	0.523381		0.0532685		0.284171	0.187452		0.0532685		0.284171	0.116480
0.000000		0.000000		0.243134		0.004278	0.000157		0.0016127		0.004278	0.376990		0.0004983		0.004278	0.116480		0.0004983		0.004278	0.218743
0.023885		0.002185		0.109300		0.010202	0.000374		0.0034435		0.010202	0.337527		0.0022316		0.010202	0.218743		0.0022316		0.010202	0.187079
0.976149		0.032430		0.301001		0.322273	0.011807		0.1042085		0.322273	0.323355		0.0602904		0.322273	0.187079		0.0602904		0.322273	0.145160
0.079088		0.003738		0.211552		0.044548	0.001632		0.0149278		0.044548	0.335092		0.0064667		0.044548	0.145160		0.0064667		0.044548	0.118384
0.022763		0.017154		0.013269		0.007662	0.000281		0.0024059		0.007662	0.314014		0.0009070		0.007662	0.118384		0.0009070		0.007662	0.190703
1.421384		0.078026		0.182167		0.404938	0.014835		0.1345466		0.404938	0.332265		0.0772229		0.404938	0.190703		0.0772229		0.404938	0.179513
0.023496		0.026160		0.008982		0.008392	0.000307		0.0028234		0.008392	0.336422		0.0015066		0.008392	0.179513		0.0015066		0.008392	0.155950
0.046083		0.011127		0.041414		0.016565	0.000607		0.0055660		0.016565	0.336017		0.0025833		0.016565	0.155950		0.0025833		0.016565	0.214848
2.541048		0.084047		0.302335		0.726266	0.026608		0.2595851		0.726266	0.357424		0.1560368		0.726266	0.214848		0.1560368		0.726266	0.195022
0.063908		0.007219		0.088524		0.023238	0.000851		0.0083576		0.023238	0.359648		0.0045320		0.023238	0.195022		0.0045320		0.023238	0.148005
0.778934		0.012295		0.633549		0.313386	0.011481		0.1078562		0.313386	0.344164		0.0463826		0.313386	0.148005		0.0463826		0.313386	0.174750
0.000000		0.000000		0.322580		0.046164	0.001691		0.0133487		0.046164	0.289160		0.0080671		0.046164	0.174750		0.0080671		0.046164	0.213155
0.000030		0.000003		0.100164		0.000698	0.000026		0.0002861		0.000698	0.409948		0.0001487		0.000698	0.213155		0.0001487		0.000698	0.241059
0.733528		0.026876		0.272934		0.290889	0.010657		0.1198329		0.290889	0.411955		0.0701214		0.290889	0.241059		0.0701214		0.290889	0.269476
0.392022		0.003920		1.000000		27.497017	1.007382		12.5453221		27.497017	0.456243		7.4097766		27.497017	0.269476		7.4097766		27.497017	0.129902
0.593250		0.005934		0.999771		0.318071	0.011653		0.1986861		0.318071	0.624660		0.0413181		0.318071	0.129902		0.0413181		0.318071	0.406510
0.186199		0.001862		1.000000		0.083733	0.003068		0.0566743		0.083733	0.676849		0.0340381		0.083733	0.406510		0.0340381		0.083733	0.399785
5.355113		0.054367		0.984992		1.721222	0.063059		1.1618561		1.721222	0.675018		0.6881186		1.721222	0.399785		0.6881186		1.721222	0.435403
1.480369		0.014947		0.990438		0.809662	0.029663		0.5397160		0.809662	0.666594		0.3525292		0.809662	0.435403		0.3525292		0.809662	0.032402
0.223319		0.002233		1.000000		0.146378	0.005363		0.1234051		0.146378	0.843055		0.0047429		0.146378	0.032402		0.0047429		0.146378	0.457191
1.903075		0.023333		0.815614		0.729295	0.026718		0.4859725		0.729295	0.666359		0.3334272		0.729295	0.457191		0.3334272		0.729295	0.386609
0.521136		0.005485		0.950103		0.336784	0.012338		0.2533524		0.336784	0.752270		0.1302036		0.336784	0.386609		0.1302036		0.336784	0.661638
0.000000		0.000000		1.000000		0.092494	0.003389		0.0653164		0.092494	0.706166		0.0611978		0.092494	0.661638		0.0611978		0.092494	0.557031
0.168982		0.002024		0.834786		0.123641	0.004530		0.0769677		0.123641	0.622511		0.0688716		0.123641	0.557031		0.0688716		0.123641	0.436479
0.000022		0.000000		0.957639		0.087422	0.003203		0.0504926		0.087422	0.577576		0.0381577		0.087422	0.436479		0.0381577		0.087422	0.491160
0.119009		0.001268		0.938475		0.048489	0.001776		0.0294367		0.048489	0.607075		0.0238161		0.048489	0.491160		0.0238161		0.048489	0.330692
7.173290		0.087051		0.824030		2.669360	0.097795		1.6224443		2.669360	0.607803		0.8827354		2.669360	0.330692		0.8827354		2.669360	0.296069
0.032150		0.000408		0.787491		0.036074	0.001322		0.0211412		0.036074	0.586055		0.0106803		0.036074	0.296069		0.0106803		0.036074	0.000000
0.056576		0.000566		1.000000		0.040769	0.001494		0.0000000		0.040769	0.000000		0.0000000		0.040769	0.000000		0.0000000		0.040769	0.129610
1.340722		0.015728		0.852432		0.419174	0.015357		0.1190016		0.419174	0.283896		0.0543291		0.419174	0.129610		0.0543291		0.419174	

第2次間接効果分析

雇用者所得1 = 直接効果分 第1次間接効果分

$$37.6 = 26.9 + 10.6$$

消費支出 = 雇用者所得 平均消費性向

$$27.0 = 37.6 \times 0.719$$

産業別民 消費支出 × 民間消費支出 出産率

$$27.0 = 27.0 \times$$

0.321930	0.011916
0.000011	0.000000
2.785988	0.103123
0.894798	0.033121
0.122419	0.004531
0.272240	0.010077
0.319199	0.011815
0.046948	0.001738
0.000002	0.000000
0.017242	0.000638
0.048269	0.001824
0.013100	0.000485
0.702432	0.026000
0.648021	0.023986
0.128977	0.004774
0.620397	0.022964
0.000000	0.000000
0.962677	0.035633
0.200731	0.007430
3.965398	0.146779
0.952859	0.035270
5.257459	0.194605
1.273425	0.047136
1.095287	0.040542
0.092535	0.003425
0.934274	0.034582
1.089540	0.040329
0.686940	0.025427
0.720286	0.026661
2.839215	0.105093
0.000000	0.000000
0.002518	0.000093

業内需要増 産業別民間消費額 × 各原材料等 出産率

$$20.6 = 20.6 \times$$

0.092354	0.321930	0.286877
0.000005	0.000011	0.468653
0.677370	2.785988	0.243134
0.097802	0.894798	0.109300
0.036848	0.122419	0.301001
0.057593	0.272240	0.211552
0.004236	0.319199	0.013269
0.008552	0.046948	0.182167
0.000002	0.000002	0.008982
0.000714	0.017242	0.041414
0.048269	0.048269	0.302335
0.001160	0.013100	0.088524
0.445025	0.702432	0.633549
0.209038	0.648021	0.322580
0.128977	0.128977	0.100164
0.620397	0.620397	0.272934
0.000000	0.000000	1.000000
0.962677	0.962677	0.999771
0.200731	0.200731	1.000000
3.965398	3.965398	0.984992
0.952859	0.952859	0.990438
5.257459	5.257459	1.000000
1.273425	1.273425	0.815614
1.095287	1.095287	0.950103
0.092535	0.092535	1.000000
0.934274	0.934274	0.834786
1.089540	1.089540	0.957639
0.686940	0.686940	0.938475
0.593537	0.720286	0.824030
2.839215	2.839215	0.787491
0.000000	0.000000	1.000000
0.002518	0.002518	0.852432

生産額 = 消費支出 × 民間消費支出 出産率

$$27.1 = 27.0 \times$$

0.179090	0.006629
0.008202	0.000304
0.793763	0.029381
0.109749	0.004062
0.116250	0.004303
0.133502	0.004942
0.006800	0.000252
0.022148	0.000820
0.000613	0.000023
0.002466	0.000091
0.046923	0.001737
0.006071	0.000225
0.606731	0.022458
0.279055	0.010329
0.015038	0.000557
0.337617	0.012497
0.402835	0.014911
1.271042	0.047048
0.301828	0.011172
4.481729	0.165891
2.131984	0.078915
5.496907	0.203468
1.464310	0.054201
1.433614	0.053065
0.124108	0.004594
0.911287	0.033731
1.075461	0.039808
0.683536	0.025301
2.117589	0.078382
2.340984	0.086651
0.061115	0.002262
0.143089	0.005296

国債及債権 = 消費支出 × 民間消費支出 出産率

$$17.7 = 27.0 \times$$

0.085189	0.003153
0.004293	0.000159
0.299240	0.011076
0.037043	0.001371
0.037590	0.001391
0.044735	0.001656
0.002135	0.000079
0.007359	0.000272
0.000206	0.000110
0.000828	0.000031
0.016772	0.000621
0.002183	0.000081
0.208815	0.007729
0.080692	0.002987
0.006165	0.000228
0.139083	0.005148
0.183791	0.006803
0.793969	0.029389
0.204292	0.007562
3.025248	0.111979
1.421169	0.052604
4.634198	0.171535
0.975757	0.036118
1.078464	0.039919
0.087641	0.003244
0.567287	0.020998
0.621160	0.022992
0.414958	0.015360
1.287077	0.047641
1.371946	0.050782
0.000000	0.000000
0.040622	0.001504

国債等 = 生産誘発額 × その部門の 出産率

$$7.7 = 7.7 \times$$

0.013158	0.179090	0.073471
0.001537	0.008202	0.187452
0.092457	0.793763	0.116480
0.024007	0.109749	0.218743
0.021748	0.116250	0.187079
0.019379	0.133502	0.145160
0.000805	0.006800	0.118384
0.004224	0.022148	0.190703
0.000110	0.000613	0.179513
0.000385	0.002466	0.155950
0.010081	0.046923	0.214848
0.001184	0.006071	0.195022
0.089799	0.606731	0.148005
0.048765	0.279055	0.174750
0.003205	0.015038	0.213155
0.081386	0.337617	0.241059
0.108554	0.402835	0.269476
0.165111	1.271042	0.129902
0.122696	0.301828	0.406510
1.791728	4.481729	0.399785
0.928273	2.131984	0.435403
0.178109	5.496907	0.032402
0.669470	1.464310	0.457191
0.554248	1.433614	0.386609
0.082115	0.124108	0.661638
0.507615	0.911287	0.557031
0.469416	1.075461	0.436479
0.335726	0.683536	0.491160
0.700269	2.117589	0.330692
0.693093	2.340984	0.296069
0.000000	0.061115	0.000000
0.018546	0.143089	0.129610

建設部門に100億円の需要が発生した場合の経済波及効果分析結果の詳細

単位(万)

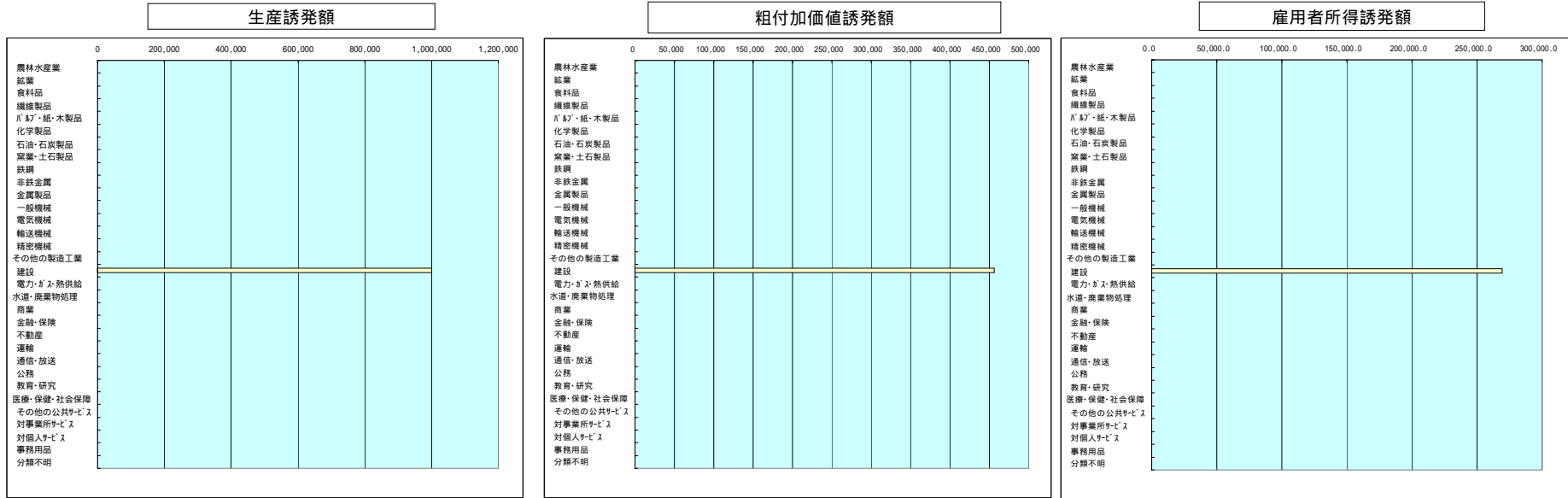
産業別生産誘発額	直接効果	第1次間接効果	RANK	第2次間接効果	RANK	合計	RANK	産業別粗付加価値誘発額	直接効果	第1次間接効果	RANK	第2次間接効果	RANK	合計	RANK	産業別雇用者所得誘発額	直接効果	第1次間接効果	RANK	第2次間接効果	RANK	合計	RANK
1 農林水産業		381.3	24	1,790.9	18	2,172	23	1 農林水産業		181.4	22	851.9	18	1,033.2	23	1 農林水産業		28.0	25	131.6	23	159.6	26
2 鉱業		2,841.7	14	82.0	28	2,924	22	2 鉱業		1,487.3	9	42.9	27	1,530.2	19	2 鉱業		532.7	14	15.4	27	548.1	23
3 食料品		42.8	31	7,937.6	11	7,980	13	3 食料品		16.1	30	2,992.4	12	3,008.5	14	3 食料品		5.0	30	924.6	14	929.6	18
4 繊維製品		102.0	28	1,097.5	23	1,200	26	4 繊維製品		34.4	27	370.4	23	404.9	26	4 繊維製品		22.3	27	240.1	19	262.4	24
5 パルプ・紙・木製品		3,222.7	10	1,162.5	22	4,385	18	5 パルプ・紙・木製品		1,042.1	15	375.9	22	1,418.0	22	5 パルプ・紙・木製品		602.9	12	217.5	20	820.4	19
6 化学製品		445.5	22	1,335.0	20	1,781	25	6 化学製品		149.3	23	447.4	20	596.6	25	6 化学製品		64.7	22	193.8	21	258.5	25
7 石油・石炭製品		76.6	30	68.0	29	145	31	7 石油・石炭製品		24.1	29	21.4	29	45.4	30	7 石油・石炭製品		9.1	29	8.1	29	17.1	30
8 窯業・土石製品		4,049.4	8	221.5	26	4,271	19	8 窯業・土石製品		1,345.5	10	73.6	25	1,419.1	21	8 窯業・土石製品		772.2	8	42.2	25	814.5	20
9 鉄鋼		83.9	29	6.1	32	90	32	9 鉄鋼		28.2	28	2.1	31	30.3	31	9 鉄鋼		15.1	28	1.1	31	16.2	31
10 非鉄金属		165.6	27	24.7	31	190	29	10 非鉄金属		55.7	26	8.3	30	63.9	29	10 非鉄金属		25.8	26	3.8	30	29.7	29
11 金属製品		7,262.7	6	469.2	25	7,732	14	11 金属製品		2,595.9	6	167.7	24	2,763.6	15	11 金属製品		1,560.4	6	100.8	24	1,661.2	13
12 一般機械		232.4	26	60.7	30	293	28	12 一般機械		83.6	25	21.8	28	105.4	27	12 一般機械		45.3	24	11.8	28	57.2	27
13 電気機械		3,133.9	12	6,067.3	13	9,201	12	13 電気機械		1,078.6	14	2,088.2	13	3,166.7	13	13 電気機械		463.8	15	898.0	15	1,361.8	17
14 輸送機械		461.6	21	2,790.6	17	3,252	21	14 輸送機械		133.5	24	806.9	19	940.4	24	14 輸送機械		80.7	21	487.6	18	568.3	22
15 精密機械		7.0	32	150.4	27	157	30	15 精密機械		2.9	31	61.6	26	64.5	28	15 精密機械		1.5	31	32.1	26	33.5	28
16 その他の製造工業		2,908.9	13	3,376.2	15	6,285	16	16 その他の製造工業		1,198.3	12	1,390.8	16	2,589.2	17	16 その他の製造工業		701.2	9	813.9	17	1,515.1	15
17 建設	1,000,000	274,970.2	1	4,028.4	14	1,278,999	1	17 建設	456,243	125,453.2	1	1,837.9	15	583,534.1	1	17 建設	269,475.7	74,097.8	1	1,085.5	13	344,659.0	1
18 電力・ガス・熱供給		3,180.7	11	12,710.4	8	15,891	9	18 電力・ガス・熱供給		1,986.9	8	7,939.7	8	9,926.6	9	18 電力・ガス・熱供給		413.2	16	1,651.1	11	2,064.3	11
19 水道・廃棄物処理		837.3	19	3,018.3	16	3,856	20	19 水道・廃棄物処理		566.7	18	2,042.9	14	2,609.7	16	19 水道・廃棄物処理		340.4	18	1,227.0	12	1,567.3	14
20 商業		17,212.2	3	44,817.3	2	62,030	2	20 商業		11,618.6	3	30,252.5	2	41,871.0	3	20 商業		6,881.2	3	17,917.3	1	24,798.5	2
21 金融・保険		8,096.6	4	21,319.8	4	29,416	5	21 金融・保険		5,397.2	4	14,211.7	3	19,608.8	5	21 金融・保険		3,525.3	4	9,282.7	2	12,808.0	4
22 不動産		1,463.8	15	54,969.1	1	56,433	3	22 不動産		1,234.1	11	46,342.0	1	47,576.0	2	22 不動産		47.4	23	1,781.1	10	1,828.5	12
23 運輸		7,292.9	5	14,643.1	6	21,936	7	23 運輸		4,859.7	5	9,757.6	7	14,617.3	6	23 運輸		3,334.3	5	6,694.7	5	10,029.0	5
24 通信・放送		3,367.8	9	14,336.1	7	17,704	8	24 通信・放送		2,533.5	7	10,784.6	6	13,318.2	8	24 通信・放送		1,302.0	7	5,542.5	6	6,844.5	7
25 公務		924.9	17	1,241.1	21	2,166	24	25 公務		653.2	17	876.4	17	1,529.6	20	25 公務		612.0	11	821.1	16	1,433.1	16
26 教育・研究		1,236.4	16	9,112.9	10	10,349	11	26 教育・研究		769.7	16	5,672.9	10	6,442.5	11	26 教育・研究		688.7	10	5,076.1	7	5,764.9	8
27 医療・保健・社会保障		874.2	18	10,754.6	9	11,629	10	27 医療・保健・社会保障		504.9	19	6,211.6	9	6,716.5	10	27 医療・保健・社会保障		381.6	17	4,694.2	8	5,075.7	9
28 その他の公共サービス		484.9	20	6,835.4	12	7,320	15	28 その他の公共サービス		294.4	20	4,149.6	11	4,443.9	12	28 その他の公共サービス		238.2	19	3,357.3	9	3,595.4	10
29 対事業所サービス		26,693.6	2	21,175.9	5	47,869	4	29 対事業所サービス		16,224.4	2	12,870.8	5	29,095.2	4	29 対事業所サービス		8,827.4	2	7,002.7	3	15,830.0	3
30 対個人サービス		360.7	25	23,409.8	3	23,771	6	30 対個人サービス		211.4	21	13,719.5	4	13,930.9	7	30 対個人サービス		106.8	20	6,930.9	4	7,037.7	6
31 事務用品		407.7	23	611.1	24	1,019	27	31 事務用品		0.0	32	0.0	32	0.0	32	31 事務用品		0.0	32	0.0	32	0.0	32
32 分類不明		4,191.7	7	1,430.9	19	5,623	17	32 分類不明		1,190.0	13	406.2	21	1,596.2	18	32 分類不明		543.3	13	185.5	22	728.7	21
合計	1,000,000	377,013.8		271,054.4		1,648,068		合計	456,243	182,954.5		176,799.1		815,986.6		合計	269,475.7	106,270.1		77,372.0		453,117.7	

第1次産業(1)	0.0	381.3	1,790.9	2,172
第2次産業(2-17,31)	1,000,000.0	300,414.6	29,488.8	1,329,903
第3次産業(18-30,32)	0.0	76,218.0	239,774.7	315,993

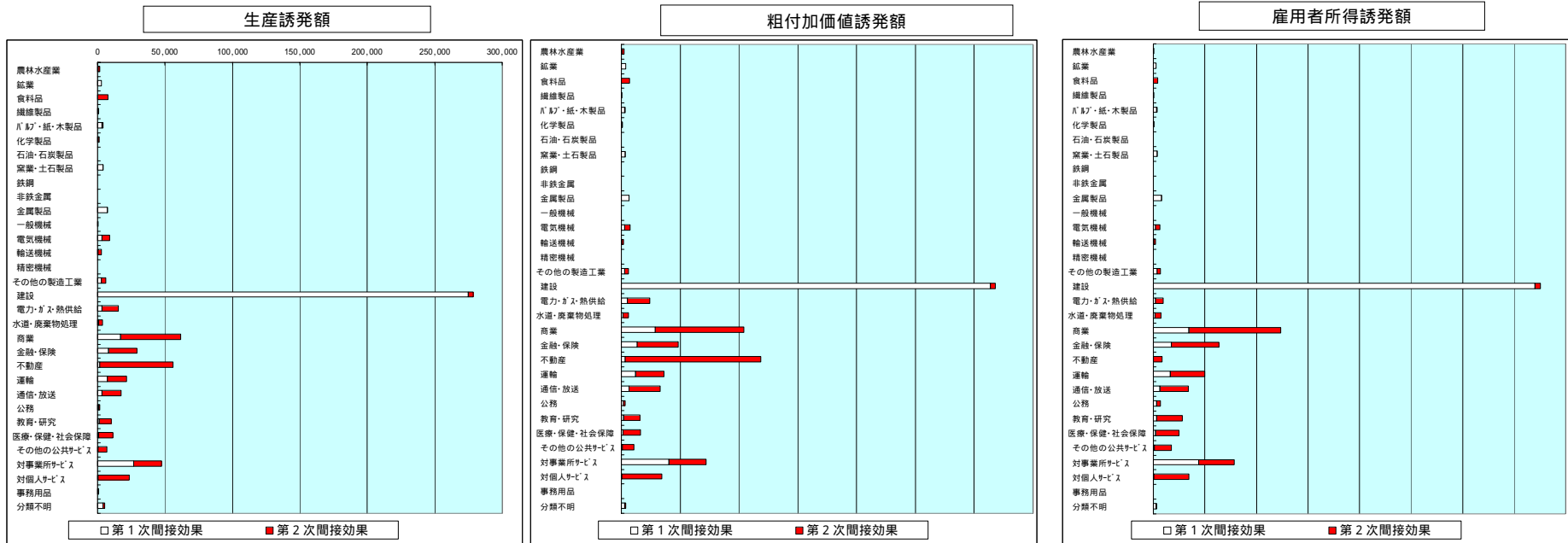
第1次産業(1)	-0	181.4	851.9	1,033.2
第2次産業(2-17,31)	456,243	134,728.5	10,709.3	601,680.9
第3次産業(18-30,32)	0	48,044.6	165,237.9	213,282.5

第1次産業(1)	0.0	28.0	131.6	159.6
第2次産業(2-17,31)	269,475.7	79,000.4	5,076.3	353,552.3
第3次産業(18-30,32)	-0.0	27,241.7	72,164.1	99,405.8

直接効果



間接波及効果



基本分類と統合分類

- (注) 1 基本分類の部門名欄の印は、生産活動主体を次のように示す。
 ……政府サービス生産者
 ……対家計民間非営利サービス生産者
 無印……産業
 2 P は仮設部門を示す。

基本分類 (列402×行518)		内 生 部 門					
		統合小分類 (185部門)		統合中分類 (90部門)		統合大分類 (32部門)	
分類コード	部門名	コード	部門名	コード	部門名	コード	部門名
列コード	行コード						
0111 -01	米	0111	穀類	001	耕種農業	01	農林水産業
-02	0111 -011 米 -012 稲わら -021 麦類 -022 小麦 (国産) -023 小麦 (輸入) -024 大麦 (国産) -025 大麦 (輸入)						
0112 -01	いも類	0112	いも・豆類				
-02	0112 -011 かんしょ -012 ばれいしょ -021 豆類 -022 大豆 (国産) -023 大豆 (輸入) -024 その他の豆類						
0113 -01	野菜 (露地)	0113	野菜				
-02	野菜 (施設)						
	0113 -001 野菜						
0114 -01	果実	0114	果実				
	0114 -011 かんきつ -012 りんご -019 その他の果実						
0115 -01	砂糖原料作物	0115	その他の食用作物				
-02	飲料作物 -021 コーヒー豆・カカオ豆 (輸入) -029 その他の飲料作物						
-09	その他の食用耕種作物 -091 雑穀 -092 油糧作物 -093 食用工芸作物 (除別掲)						
0116 -01	飼料作物	0116	非食用作物				
-02	-021 種苗						
-03	-031 花き・花木類						
-09	その他の非食用耕種作物 -091 葉たばこ -092 生ゴム (輸入) -093 綿花 (輸入) -099 その他の非食用耕種作物 (除別掲)						
0121 -01	酪農	0121	畜産	002	畜産・養蚕		
-02	0121 -011 生乳 -019 その他の酪農生産物						
-03	-021 鶏卵						
-04	-031 肉鶏						
-05	-041 豚						
-09	-051 肉用牛 その他の畜産 -091 羊毛 -099 その他の畜産						
0122 -01	養蚕	0122	養蚕				
0131 -01	獣医業	0131	農業サービス	003	農業サービス		
-02	-021 農業サービス (除獣医業)						
0211 -01	育林	0211	育林	004	林業		
0212 -01	素材	0212	素材				
	0212 -011 素材 (国産) -012 素材 (輸入)						
0213 -01	特用林産物 (含狩猟業)	0213	特用林産物				
0311 -01	沿岸漁業	0311	海面漁業	005	漁業		
-02	沖合漁業						

内 生 部 門								
基本分類 (列402×行518)		統 合 分 類						
		統合小分類 (185部門)		統 合 中 分 類 (90部門)		統 合 大 分 類 (32部門)		
分類コード	部門名	コード	部門名	コード	部門名	コード	部門名	
列コード	行コード							
-03	0311 -001	遠洋漁業 海面漁業 (国産)						
	-002	海面漁業 (輸入)						
-04	-041	海面養殖業						
0312 -01		内水面漁業	0312	内水面漁業				
-02	0312 -001	内水面養殖業 内水面漁業・養殖業						
0611 -01	0611 -011	金属鉱物	0611	金属鉱物	006	金属鉱物	02	鉱業
	-012	鉄鉱石 非鉄金属鉱物						
0621 -01	0621 -011	窯業原料鉱物	0621	窯業原料鉱物	007	非金属鉱物		
	-019	石灰石 その他の窯業原料鉱物						
0622 -01	0622 -011	砂利・採石	0622	砂利・砕石				
-02	-021	砕石						
0629 -09	0629 -099	その他の非金属鉱物	0629	その他の非金属鉱物				
0711 -01	0711 -011	石炭	0711	石炭・亜炭	008	石炭・亜炭		
	-012	原料炭 一般炭・亜炭・無煙炭						
0721 -01	0721 -011	原油・天然ガス	0721	原油・天然ガス	009	原油・天然ガス		
	-012	原油 天然ガス						
1111 -01	1111 -011	と畜 (含肉鶏処理)	1111	と畜	010	食料品	03	食料品
	-012	牛肉 (枝肉)						
	-013	豚肉 (枝肉)						
	-014	鶏肉						
	-015	その他の肉 (枝肉) と畜副産物 (含肉鶏処理副産物)						
1112 -01	1112 -011	肉加工品	1112	畜産食料品				
-02	-021	畜産びん・かん詰						
-03	-031	動物油脂						
-04	-041	酪農品						
	-042	飲用牛乳 乳製品						
1113 -01	1113 -011	冷凍魚介類	1113	水産食料品				
-02	-021	塩・干・くん製品						
-03	-031	水産びん・かん詰						
-04	-041	ねり製品						
-05	-051	魚油・魚かす						
-09	-099	その他の水産食品						
1114 -01	1114 -011	精穀	1114	精穀・製粉				
	-019	精米 その他の精穀						
-02	-021	製粉						
	-029	小麦粉 その他の製粉						
1115 -01	1115 -011	めん類	1115	めん・パン・菓子類				
-02	-021	パン類						
-03	-031	菓子類						
1116 -01	1116 -011	農産びん・かん詰	1116	農産保存食料品				
-02	-021	農産保存食料品 (除びん・かん詰)						
1117 -01	1117 -011	砂糖	1117	砂糖・油脂・調味料類				
	-019	精製糖 その他の砂糖・副産物						
-02	-021	でん粉						
-03	-031	ぶどう糖・水あめ・異性化糖						
-04	-041	植物油脂						
	-042	植物油脂						
	-043	加工油脂						
	-044	植物原油かす						
-05	-051	調味料						
1119 -01	1119 -011	冷凍調理食品	1119	その他の食料品				
-02	-021	レトルト食品						
-03	-031	そう菜・すし・弁当						
-04	-041	学校給食 (国公立)						

基本分類 (列402×行518)		内 生 部 門						
分類コード 列コード 行コード		部 門 名	統 合 分 類					
			統合小分類 (185部門)		統合中分類 (90部門)		統合大分類 (32部門)	
列コード	行コード	部 門 名	コード	部 門 名	コード	部 門 名	コード	部 門 名
-05	-051	学校給食 (私立)						
-09	-099	その他の食料品						
1121	-01	清酒	1121	酒類	011	飲料		
	-02	ビール						
-03	-031	添加用アルコール						
-04	-041	ウィスキー類						
-09	-099	その他の酒類						
1129	-01	茶・コーヒー	1129	その他の飲料				
	-02	清涼飲料						
	-03	製氷						
1131	-01	飼料	1131	飼料・有機質肥料 (除別掲)	012	飼料・有機質肥料 (除別掲)		
	-02	有機質肥料 (除別掲)						
1141	-01	たばこ	1141	たばこ	013	たばこ		
1511	-01	製糸	1511	製糸・紡績	014	繊維工業製品	04	繊維製品
	-02	紡績糸						
1512	-01	綿・スフ織物 (含合繊短織物)	1512	織物				
	-02	絹・人絹織物 (含合繊長織物)						
	-03	毛織物・麻織物・その他の織物						
1513	-01	ニット生地	1513	ニット生地				
1514	-01	染色整理	1514	染色整理				
1519	-01	綱・網	1519	その他の繊維工業製品				
	-02	じゅうたん・床敷物						
	-03	繊維製衛生材料						
	-09	その他の繊維工業製品						
1521	-01	織物製衣服	1521	衣服	015	衣服・その他の繊維製品		
	-02	ニット製衣服						
1522	-09	その他の衣服・身の回り品	1522	その他の衣服・身の回り品				
1529	-01	寝具	1529	その他の繊維既製品				
	-09	その他の繊維既製品						
1611	-01	製材	1611	製材・合板・チップ	016	製材・木製品	05	パルプ・紙・木製品
	-02	合板						
	-03	木材チップ						
1619	-09	その他の木製品	1619	その他の木製品				
	-091	建設用木製品						
	-099	その他の木製品 (除別掲)						
1711	-01	木製家具・装備品	1711	家具・装備品	017	家具・装備品		
	-02	木製建具						
	-03	金属製家具・装備品						
1811	-01	パルプ	1811	パルプ	018	パルプ・紙・板紙・加工紙		
	-011	パルプ						
	-012P	古紙						
1812	-01	洋紙・和紙	1812	紙・板紙				
	-02	板紙						
1813	-01	段ボール	1813	加工紙				
	-02	塗工紙・建設用加工紙						
1821	-01	段ボール箱	1821	紙製容器	019	紙加工品		
	-09	その他の紙製容器						
1829	-01	紙製衛生材料・用品	1829	その他の紙加工品				
	-09	その他のパルプ・紙・紙加工品						
1911	-01	新聞	1911	出版・印刷	020	出版・印刷	16	その他の製造工業製品 (1/3)
	-02	印刷・製版・製本						
	-03	出版						
2011	-01	アンモニア	2011	化学肥料	021	化学肥料	06	化学製品
	-02	化学肥料						
2021	-01	ソーダ工業製品	2021	ソーダ工業製品	022	無機化学基礎製品		
	-011	ソーダ灰						
	-012	か性ソーダ						
	-013	液体塩素						
	-019	その他のソーダ工業製品						
2029	-01	無機顔料	2029	その他の無機化学基礎製品				
	-011	酸化チタン						
	-012	カーボンブラック						
	-019	その他の無機顔料						
	-02	圧縮ガス・液化ガス						
	-021	塩						
	-03							

内 生 部 門								
基本分類 (列402×行518)			統 合 分 類					
			統合小分類 (185部門)		統合中分類 (90部門)		統合大分類 (32部門)	
分類コード		部 門 名	コード	部 門 名	コード	部 門 名	コード	部 門 名
列コード	行コード							
-09	-031 -032 -099	原塩 塩 その他の無機化学工業製品						
2031 -01	2031 -011 -012	石油化学基礎製品 エチレン プロピレン	2031	石油化学基礎製品	023	有機化学基礎・中間製品		
-02	-019 -021 -022 -023 -029	その他の石油化学基礎製品 石油化学系芳香族製品 純ベンゼン 純トルエン キシレン その他の石油化学系芳香族製品						
2032 -01	2032 -011 -012 -013 -014 -015 -016 -019	脂肪族中間物 合成アルコール類 酢酸 二塩化エチレン アクリロニトリル エチレングリコール 酢酸ビニルモノマー その他の脂肪族中間物	2032	有機化学中間製品				
-02	-021 -022 -023 -024 -029	環式中間物 スチレンモノマー 合成石炭酸 テレフタル酸(高純度) カプロラクタム その他の環式中間物						
2033 -01	2033 -011	合成ゴム	2033	合成ゴム				
2039 -01	2039 -011	メタン誘導品	2039	その他の有機化学基礎製品				
-02	-021	油脂加工製品						
-03	-031	可塑剤						
-04	-041	合成染料						
-09	-099	その他の有機化学工業製品						
2041 -01	2041 -011	熱硬化性樹脂	2041	合成樹脂	024	合成樹脂		
-02	-021 -022 -023 -024 -025	熱可塑性樹脂 ポリエチレン(低密度) ポリエチレン(高密度) ポリスチレン ポリプロピレン 塩化ビニル樹脂						
-03	-031	高機能性樹脂						
-09	-099	その他の合成樹脂						
2051 -01	2051 -011	レーヨン・アセテート	2051	化学繊維	025	化学繊維		
-02	-021	合成繊維						
2061 -01	2061 -011	医薬品	2061	医薬品	026	化学最終製品(除別掲)		
2071 -01	2071 -011	石けん・合成洗剤・界面活性剤	2071	石けん・界面活性剤・化粧品				
-02	-012 -021	石けん・合成洗剤 界面活性剤 化粧品・歯磨						
2072 -01	2072 -011	塗料	2072	塗料・印刷インキ				
-02	-021	印刷インキ						
2073 -01	2073 -011	写真感光材料	2073	写真感光材料				
2074 -01	2074 -011	農薬	2074	農薬				
2079 -01	2079 -011	ゼラチン・接着剤	2079	その他の化学最終製品				
-09	-091 -099	その他の化学最終製品 触媒 その他の化学最終製品(除別掲)						
2111 -01	2111 -011 -012 -013 -014 -015 -016 -017 -018	石油製品 揮発油 ジェット燃料油 灯油 軽油 A重油 B重油・C重油 ナフサ 液化石油ガス	2111	石油製品	027	石油製品	07	石油・石炭製品

内 生 部 門								
基本分類 (列402×行518)			統 合 分 類					
			統合小分類 (185部門)		統合中分類 (90部門)		統合大分類 (32部門)	
分類コード		部門名	コード	部門名	コード	部門名	コード	部門名
列コード	行コード							
	-019	その他の石油製品						
2121	-01	石炭製品	2121	石炭製品	028	石炭製品		
	2121 -011	コークス						
	-019	その他の石炭製品						
	-02	舗装材料						
2211	-01	プラスチック製品	2211	プラスチック製品	029	プラスチック製品	16	その他の製造工業製品 (2 / 3)
	2211 -011	プラスチックフィルム・シート						
	-012	プラスチック板・管・棒						
	-013	プラスチック発泡製品						
	-014	工業用プラスチック製品						
	-015	強化プラスチック製品						
	-016	プラスチック製容器						
	-017	プラスチック製日用雑貨・食卓用品						
	-019	その他のプラスチック製品						
2311	-01	タイヤ・チューブ	2311	タイヤ・チューブ	030	ゴム製品		
2319	-01	ゴム製履物	2319	その他のゴム製品				
	-02	プラスチック製履物						
	-09	その他のゴム製品						
2411	-01	革製履物	2411	革製履物	031	なめし革・毛皮・同製品		
2412	-01	製革・毛皮	2412	なめし革・毛皮・その他の革製品				
	-02	かばん・袋物・その他の革製品						
2511	-01	板ガラス・安全ガラス	2511	板ガラス・安全ガラス	032	ガラス・ガラス製品	08	窯業・土石製品
	2511 -011	板ガラス						
	-012	安全ガラス・複層ガラス						
2512	-01	ガラス繊維・同製品	2512	ガラス繊維・同製品				
2519	-09	その他のガラス製品	2519	その他のガラス製品				
	2519 -091	ガラス製加工素材						
	-099	その他のガラス製品 (除別掲)						
2521	-01	セメント	2521	セメント	033	セメント・セメント製品		
2522	-01	生コンクリート	2522	生コンクリート				
2523	-01	セメント製品	2523	セメント製品				
2531	-01	陶磁器	2531	陶磁器	034	陶磁器		
	2531 -011	建設用陶磁器						
	-012	工業用陶磁器						
	-013	日用陶磁器						
2599	-01	耐火物	2599	その他の窯業・土石製品	035	その他の窯業・土石製品		
	-02	その他の建設用土石製品						
	-03	炭素・黒鉛製品						
	-04	研磨材						
	-09	その他の窯業・土石製品						
2611	-01	鉄鉄	2611	鉄鉄・粗鋼	036	鉄鉄・粗鋼	09	鉄鋼
	-02	フェロアロイ						
	-03	粗鋼 (転炉)						
	-04	粗鋼 (電気炉)						
	2612 -011P	鉄屑	2612	鉄屑				
2621	-01	熱間圧延鋼材	2621	熱間圧延鋼材	037	鋼材		
	2621 -011	普通鋼形鋼						
	-012	普通鋼鋼板						
	-013	普通鋼鋼帯						
	-014	普通鋼小棒						
	-015	その他の普通鋼熱間圧延鋼材						
	-016	特殊鋼熱間圧延鋼材						
2622	-01	鋼管	2622	鋼管				
	2622 -011	普通鋼鋼管						
	-012	特殊鋼鋼管						
2623	-01	冷間仕上鋼材	2623	冷延・めっき鋼材				
	-02	めっき鋼材						
2631	-01	鋳鍛鋼	2631	鋳鍛造品	038	鋳鍛造品・その他の鉄鋼製品		
	2631 -011	鍛鋼						
	-012	鋳鋼						
	-021	鋳鉄管						
	-03	鋳鉄品及び鍛工品 (鉄)						
	-031	鋳鉄品						
	-032	鍛工品 (鉄)						
2649	-01	鉄鋼シャースリット業	2649	その他の鉄鋼製品				

基本分類 (列402×行518)		内 生 部 門						
分類コード		部 門 名	統 合 分 類			統 合 大 分 類		
列コード	行コード		コード	部 門 名	コード	部 門 名	コード	部 門 名
-09	-099	その他の鉄鋼製品						
2711 -01	2711 -011	銅	2711	非鉄金属製錬・精製	039	非鉄金属製錬・精製	10	非鉄金属
-02	-021	鉛・亜鉛 (含再生)						
-03	-031	アルミニウム (含再生)						
-09	-099	その他の非鉄金属地金						
	2712 -011P	非鉄金属屑	2712	非鉄金属屑				
2721 -01	2721 -011	電線・ケーブル	2721	電線・ケーブル	040	非鉄金属加工製品		
-02	-021	光ファイバケーブル						
2722 -01	2722 -011	伸銅品	2722	その他の非鉄金属製品				
-02	-021	アルミ圧延製品						
-03	-031	非鉄金属素形材						
-04	-041	核燃料						
-09	-099	その他の非鉄金属製品						
2811 -01	2811 -011	建設用金属製品	2811	建設用金属製品	041	建設・建築用金属製品	11	金属製品
2812 -01	2812 -011	建築用金属製品	2812	建築用金属製品				
2891 -01	2891 -011	ガス・石油機器及び暖房機器	2891	ガス・石油機器及び暖房機器	042	その他の金属製品		
2899 -01	2899 -011	ボルト・ナット・リベット及びスプリング	2899	その他の金属製品				
-02	-021	金属製容器及び製缶板金製品						
-03		配管工事付属品・粉末冶金製品・道具類						
	-031	配管工事付属品						
	-032	粉末冶金製品						
	-033	刃物及び道具類						
-09		その他の金属製品						
	-091	金属プレス製品						
	-092	金属線製品						
	-099	その他の金属製品 (除別掲)						
3011 -01	3011 -011	ボイラ	3011	原動機・ボイラ	043	一般産業機械	12	一般機械
-02	-021	タービン						
-03	-031	原動機						
3012 -01	3012 -011	運搬機械	3012	運搬機械				
3013 -01	3013 -011	冷凍機・温湿調整装置	3013	冷凍機・温湿調整装置				
3019 -01	3019 -011	ポンプ及び圧縮機	3019	その他の一般産業機械及び装置				
-02	-021	機械工具						
-09	-099	その他の一般産業機械及び装置						
3021 -01	3021 -011	鉱山・土木建設機械	3021	鉱山・土木建設機械	044	特殊産業機械		
3022 -01	3022 -011	化学機械	3022	化学機械				
3023 -01	3023 -011	産業用ロボット	3023	産業用ロボット				
3024 -01	3024 -011	金属工作機械	3024	金属加工・工作機械				
-02	-021	金属加工機械						
3029 -01	3029 -011	農業機械	3029	その他の特殊産業機械				
-02	-021	繊維機械						
-03	-031	食料品加工機械						
-04	-041	半導体製造装置						
-09		その他の特殊産業機械						
	-091	製材・木工・合板機械						
	-092	パルプ装置・製紙機械						
	-093	印刷・製本・紙加工機械						
	-094	鋳造装置						
	-095	プラスチック加工機械						
	-099	その他の特殊産業機械 (除別掲)						
3031 -01	3031 -011	金型	3031	その他の一般機械器具及び部品	045	その他の一般機器		
-02	-021	ベアリング						
-09	-099	その他の一般機械器具及び部品						
3111 -01	3111 -011	複写機	3111	事務用機械	046	事務用・サービス用機器		
-09		その他の事務用機械						
	-091	電子式卓上計算機						
	-092	ワードプロセッサ						
	-099	その他の事務用機械 (除別掲)						
3112 -01		サービス用機器	3112	サービス用機器				
	3112 -011	自動販売機						
	-012	娯楽用機器						
	-019	その他のサービス用機器						
3211 -01	3211 -011	電気音響機器	3211	民生用電子機器	047	民生用電気機械	13	電気機械
-02	-021	ラジオ・テレビ受信機						
-03	-031	ビデオ機器						

基本分類 (列402×行518)		内 生 部 門							
分類コード 列コード 行コード		部門名	統合小分類 (185部門)			統合中分類 (90部門)		統合大分類 (32部門)	
			コード	部門名	コード	部門名	コード	部門名	
3212 -01	3212 -011	民生用電気機器	3212	民生用電気機器					
3311 -01	3311 -011	電子計算機本体	3311	電子計算機・同付属装置	048	電子・通信機器			
-02	-021	電子計算機付属装置							
3321 -01	3321 -011	有線電気通信機器	3321	通信機械					
-02	-021	無線電気通信機器							
-09	-099	その他の電気通信機器							
3331 -01	3331 -011	電子応用装置	3331	電子応用装置					
3332 -01	3332 -011	電気計測器	3332	電気計測器					
3341 -01		半導体素子・集積回路	3341	半導体素子・集積回路					
	3341 -011	半導体素子							
	-012	集積回路							
3359 -01	3359 -011	電子管	3359	電子部品					
-02	-021	液晶素子							
-03	-031	磁気テープ・磁気ディスク							
-09	-099	その他の電子部品							
3411 -01		回転電気機械	3411	重電機器	049	重電機器			
	3411 -011	発電機							
	-012	電動機							
-02	-021	開閉制御装置及び配電盤							
-03	-031	変圧器・変成器							
-09	-099	その他の産業用重電機器							
3421 -01	3421 -011	電気照明器具	3421	その他の電気機器	050	その他の電気機器			
-02	-021	電池							
-03	-031	電球類							
-04	-041	配線器具							
-05	-051	内燃機関電装品							
-09	-099	その他の電気機械器具							
3511 -01	3511 -011	乗用車	3511	乗用車	051	自動車	14	輸送機械	
3521 -01	3521 -011	トラック・バス・その他の自動車	3521	トラック・バス・その他の自動車					
3531 -01	3531 -011	二輪自動車	3531	二輪自動車					
3541 -01	3541 -011	自動車車体	3541	自動車用内燃機関・同付属品					
-02	-021	自動車用内燃機関・同部分品							
-03	-031	自動車部品							
3611 -01	3611 -011	鋼船	3611	船舶・同修理	052	船舶・同修理			
-02	-021	その他の船舶							
-03	-031	船用内燃機関							
-10	-101	船舶修理							
3621 -01	3621 -011	鉄道車両	3621	鉄道車両・同修理	053	その他の輸送機械・同修理			
-10	-101	鉄道車両修理							
3622 -01	3622 -011	航空機	3622	航空機・同修理					
-10	-101	航空機修理							
3629 -01	3629 -011	自転車	3629	その他の輸送機械					
-09		その他の輸送機械							
	-091	産業用運搬車両							
	-099	その他の輸送機械 (除別掲)							
3711 -01	3711 -011	カメラ	3711	光学機械	054	精密機械	15	精密機械	
-09	-099	その他の光学機械							
3712 -01	3712 -011	時計	3712	時計					
3719 -01	3719 -011	理化学機械器具	3719	その他の精密機械					
-02	-021	分析器・試験機・計量器・測定器							
-03	-031	医療用機械器具							
3911 -01	3911 -011	玩具	3911	玩具・運動用品	055	その他の製造工業製品	16	その他の製造工業製品 (3 / 3)	
-02	-021	運動用品							
3919 -01	3919 -011	楽器	3919	その他の製造工業製品					
-02	-021	情報記録物							
-03	-031	筆記具・文具							
-04	-041	身辺細貨品							
-05	-051	畳・わら加工品							
-06	-061	武器							
-09	-099	その他の製造工業製品							
4111 -01	4111 -011	住宅建築 (木造)	4111	住宅建築	056	建築	17	建設	
-02	-021	住宅建築 (非木造)							
4112 -01	4112 -011	非住宅建築 (木造)	4112	非住宅建築					
-02	-021	非住宅建築 (非木造)							
4121 -01	4121 -011	建設補修	4121	建設補修	057	建設補修			

内 生 部 門								
基本分類 (列402×行518)			統 合 分 類					
			統合小分類 (185部門)		統合中分類 (90部門)		統合大分類 (32部門)	
分類コード		部門名	コード	部門名	コード	部門名	コード	部門名
列コード	行コード							
4131 -01	4131 -011	道路関係公共事業	4131	公共事業	058	土木		
-02	-021	河川・下水道・その他の公共事業						
-03	-031	農林関係公共事業						
4132 -01	4132 -011	鉄道軌道建設	4132	その他の土木建設				
-02	-021	電力施設建設						
-03	-031	電気通信施設建設						
-09	-099	その他の土木建設						
5111 -01	5111 -001	事業用原子力発電	5111	電力	059	電力	18	電力・ガス・熱供給
-02		事業用火力発電						
-03		水力・その他の事業用発電						
-04		事業用電力 自家発電						
5121 -01	5121 -011	都市ガス	5121	都市ガス	060	ガス・熱供給		
5122 -01	5122 -011	熱供給業	5122	熱供給業				
5211 -01	5211 -011	上水道・簡易水道	5211	水道	061	水道	19	水道・廃棄物処理
-02	-021	工業用水						
-03	-031	下水道						
5212 -01	5212 -011	廃棄物処理 (公営)	5212	廃棄物処理	062	廃棄物処理		
-02	-021	廃棄物処理 (産業)						
6111 -01	6111 -011	卸売	6111	卸売	063	商業	20	商業
6112 -01	6112 -011	小売	6112	小売				
6211 -01	6211 -011	金融	6211	金融	064	金融・保険	21	金融・保険
-012		公的金融 (帰属利子)						
-013		民間金融 (帰属利子)						
-014		民間金融 (手数料)						
6212 -01	6212 -011	生命保険	6212	保険				
-02	-021	損害保険						
6411 -01	6411 -011	不動産仲介・管理業	6411	不動産仲介及び賃貸	065	不動産仲介及び賃貸	22	不動産
-02	-021	不動産賃貸業						
6421 -01	6421 -011	住宅賃貸料	6421	住宅賃貸料	066	住宅賃貸料		
7111 -01	7111 -011	鉄道旅客輸送	7111	鉄道旅客輸送	067	鉄道輸送	23	運輸
-012		鉄道旅客輸送 (JR)						
-012		鉄道旅客輸送 (除JR)						
7112 -01	7112 -011	鉄道貨物輸送	7112	鉄道貨物輸送				
7121 -01	7121 -011	バス	7121	道路旅客輸送	068	道路輸送		
-02	-021	ハイヤー・タクシー						
7122 -01	7122 -011	道路貨物輸送	7122	道路貨物輸送				
7131 -01P	7131 -011P	自家用旅客自動車輸送	7131	自家用旅客自動車輸送				
7132 -01P	7132 -011P	自家用貨物自動車輸送	7132	自家用貨物自動車輸送				
7141 -01	7141 -011	外洋輸送	7141	外洋輸送	069	水運		
7142 -01	7142 -011	沿海・内水面輸送	7142	沿海・内水面輸送				
-012		沿海・内水面旅客輸送						
-012		沿海・内水面貨物輸送						
7143 -01	7143 -011	港湾運送	7143	港湾運送				
7151 -01	7151 -011	航空輸送	7151	航空輸送	070	航空輸送		
-012		国際航空輸送						
-013		国内航空旅客輸送						
-014		国内航空貨物輸送						
-014		航空機使用事業						
7171 -01	7171 -011	倉庫	7171	倉庫	071	倉庫		
7181 -01	7181 -011	こん包	7181	こん包	072	運輸付帯サービス		
7189 -01	7189 -011	道路輸送施設提供	7189	その他の運輸付帯サービス				
-02	-021	水運施設管理						
-03	-031	その他の水運付帯サービス						
-04	-041	航空施設管理 (国営)						
-05	-051	航空施設管理 (産業)						
-06	-061	その他の航空付帯サービス						
-09	-099	旅行・その他の運輸付帯サービス						
7311 -01	7311 -011	郵便	7311	郵便	073	通信	24	通信・放送
7312 -01	7312 -011	国内電気通信 (除移動通信)	7312	電気通信				
-02	-021	移動通信						
-03	-031	国際電気通信						
7319 -09	7319 -099	その他の通信サービス	7319	その他の通信サービス				
7321 -01	7321 -011	公共放送	7321	放送	074	放送		

内 生 部 門								
基本分類 (列402×行518)			統 合 分 類					
			統合小分類 (185部門)		統合中分類 (90部門)		統合大分類 (32部門)	
分類コード		部門名	コード	部門名	コード	部門名	コード	部門名
列コード	行コード							
-02	-021	民間放送						
-03	-031	有線放送						
8111	-011	公務 (中央)	8111	公務 (中央)	075	公務	25	公務
8112	-011	公務 (地方)	8112	公務 (地方)				
8211	-011	学校教育 (国公立)	8211	学校教育	076	教育	26	教育・研究
-02	-021	学校教育 (私立)						
8213	-011	社会教育 (国公立)	8213	社会教育・その他の教育				
-02	-021	社会教育 (非営利)						
-03	-031	その他の教育訓練機関 (国公立)						
-04	-041	その他の教育訓練機関 (産業)						
8221	-011	自然科学研究機関 (国公立)	8221	学術研究機関	077	研究		
-02	-021	自然科学研究機関 (国公立)						
-03	-031	自然科学研究機関 (非営利)						
-04	-041	自然科学研究機関 (非営利)						
-05	-051	自然科学研究機関 (産業)						
-06	-061	自然科学研究機関 (産業)						
8222	-011	企業内研究開発	8222	企業内研究開発				
8311	-011	医療 (国公立)	8311	医療	078	医療・保健	27	医療・保健・社会保障
-02	-021	医療 (公益法人等)						
-03	-031	医療 (医療法人等)						
8312	-011	保健衛生 (国公立)	8312	保健				
-02	-021	保健衛生 (非営利)						
-03	-031	保健衛生 (産業)						
8313	-011	社会保険事業 (国公立)	8313	社会保障	079	社会保障		
-02	-021	社会保険事業 (非営利)						
-03	-031	社会福祉 (国公立)						
-04	-041	社会福祉 (非営利)						
8411	-011	対企業民間非営利団体	8411	その他の公共サービス	080	その他の公共サービス	28	その他の公共サービス
-02	-021	対家計民間非営利団体 (除別掲)						
8511	-011	広告	8511	広告	081	広告・調査・情報サービス	29	対事業所サービス
	-012	テレビ・ラジオ広告						
	-012	新聞・雑誌・その他の広告						
8512	-011	情報サービス	8512	調査・情報サービス				
	-011	ソフトウェア業						
	-012	情報処理・提供サービス						
-02	-021	ニュース供給・興信所						
8513	-011	物品賃貸業 (除貸自動車)	8513	物品賃貸業 (除貸自動車)	082	物品賃貸サービス		
	-011	産業用機械器具 (除建設機械器具) 賃貸業						
	-012	建設機械器具賃貸業						
	-013	電子計算機・同関連機器賃貸業						
	-014	事務用機械器具 (除電算機等) 賃貸業						
	-015	スポーツ・娯楽用品・その他の物品賃貸業						
8514	-011	貸自動車業	8514	貸自動車業				
8515	-101	自動車修理	8515	自動車修理	083	自動車・機械修理		
8516	-101	機械修理	8516	機械修理				
8519	-011	建物サービス	8519	その他の対事業所サービス	084	その他の対事業所サービス		
-02	-021	法務・財務・会計サービス						
-03	-031	土木建築サービス						
-04	-041	労働者派遣サービス						
-09	-099	その他の対事業所サービス						
8611	-011	映画、ビデオ制作・配給業	8611	娯楽サービス	085	娯楽サービス	30	対個人サービス
-02	-021	映画館						
-03	-031	劇場・興行場						
-04	-041	遊戯場						
-05	-051	競輪・競馬等の競走場・競技団						
-06	-061	スポ・ツ施設提供業・公園・遊園地						
-07	-071	興行団						
-09	-099	その他の娯楽						
8612	-011	一般飲食店 (除喫茶店)	8612	飲食店	086	飲食店		
-02	-021	喫茶店						
-03	-031	遊興飲食店						
8613	-011	旅館・その他の宿泊所	8613	旅館・その他の宿泊所	087	旅館・その他の宿泊所		
8619	-011	洗濯・洗張・染物業	8619	その他の対個人サービス	088	その他の対個人サービス		
-02	-021	理容業						
-03	-031	美容業						

内		生		部		門		
基本分類 (列402×行518)			統合分類					
			統合小分類 (185部門)		統合中分類 (90部門)		統合大分類 (32部門)	
分類コード		部門名	コード	部門名	コード	部門名	コード	部門名
列コード	行コード							
-04	-041	浴場業						
-05	-051	写真業						
-06	-061	冠婚葬祭業						
-07	-071	各種修理業 (除別掲)						
-08	-081	個人教授所						
-09	-099	その他の対個人サービス						
8900 -00P	8900 -000P	事務用品	8900	事務用品	089	事務用品	31	事務用品
9000 -00	9000 -000	分類不明	9000	分類不明	090	分類不明	32	分類不明
9099 -00	9099 -000	内生部門計	9099	内生部門計	091	内生部門計	33	内生部門計

外 生 部 門								
基本分類		統 合 分 類						
		統合小分類		統合中分類		統合大分類		
分類コード	部門名	コード	部門名	コード	部門名	コード	部門名	
列コード 行コード		コード	部門名	コード	部門名	コード	部門名	
最終需要部門								
9110 -00	家計外消費支出（列）	9110	家計外消費支出（列）	092	家計外消費支出（列）	34	家計外消費支出（列）	
9121 -00	家計消費支出	9121	家計消費支出	093	民間消費支出	35	民間消費支出	
9122 -00	対家計民間非営利団体消費支出	9122	対家計民間非営利団体消費支出					
9130 -10 -20	中央政府消費支出 地方政府消費支出	9130	一般政府消費支出	094	一般政府消費支出	36	一般政府消費支出	
9141 -00	県内総固定資本形成（公的）	9141	県内総固定資本形成（公的）	095	県内総固定資本形成（公的）	37	県内総固定資本形成（公的）	
9142 -00	県内総固定資本形成（民間）	9142	県内総固定資本形成（民間）	096	県内総固定資本形成（民間）	38	県内総固定資本形成（民間）	
9150 -10 -20 -30 -40 -50	生産者製造在庫純増 半製品・仕掛品在庫純増 流通在庫純増 原材料在庫純増 所在不明在庫純増	9150	在庫純増	097	在庫純増	39	在庫純増	
9200 -00	県内最終需要計	9200	県内最終需要計	098	県内最終需要計	40	県内最終需要計	
9210 -00	県内需要合計	9210	県内需要合計	099	県内需要合計	41	県内需要合計	
9211 -10 -20	輸出 移出	9211	移輸出	100	移輸出	42	移輸出	
9300 -00	最終需要計	9300	最終需要計	101	最終需要計	43	最終需要計	
9350 -00	需要合計	9350	需要合計	102	需要合計	44	需要合計	
9411 -10 -20	（控除）輸入 （控除）移入	9411	（控除）移輸入	103	（控除）移輸入	45	（控除）移輸入	
9500 -00	最終需要部門計	9500	最終需要部門計	104	最終需要部門計	46	最終需要部門計	
9700 -00	県内生産額	9700	県内生産額	105	県内生産額	47	県内生産額	
粗付加価値部門								
	9110 -010 -020 -030	宿泊・日当 交際費 福利厚生費	9110	家計外消費支出（行）	092	家計外消費支出（行）	34	家計外消費支出（行）
	9311 -000	賃金・俸給	9311	賃金・俸給	093	雇用者所得	35	雇用者所得
	9312 -000	社会保険料（雇用主負担）	9312	社会保険料（雇用主負担）				
	9313 -000	その他の給与及び手当	9313	その他の給与及び手当				
	9412 -000	営業余剰	9412	営業余剰	094	営業余剰	36	営業余剰
	9420 -000	資本減耗引当	9420	資本減耗引当	095	資本減耗引当	37	資本減耗引当
	9430 -000	間接税（除関税）	9430	間接税（除関税）	096	間接税（除関税）	38	間接税（除関税）
	9440 -000	（控除）補助金	9440	（控除）補助金	097	（控除）補助金	39	（控除）補助金
	9500 -000	粗付加価値部門計	9500	粗付加価値部門計	098	粗付加価値部門計	40	粗付加価値部門計
	9700 -000	県内生産額	9700	県内生産額	099	県内生産額	47	県内生産額